情報公開文書

1. 研究の名称

がん登録データにおける追跡不能の発生状況の把握とリスク要因探索に関する研究

2. 倫理審査と許可

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名

国立大学法人　京都大学大学院医学研究科附属医療 DX 教育研究センター　特定教授　石塚　直樹

4. 研究の目的・意義

この研究の目的は、当院のがん登録で「その後の経過（生死）が確認できなくなった患者さん（追跡不能）」がどのくらいいるか、またどのような方に多いかを明らかにすることです。
がん登録の情報は、がんの治療成績（生存率など）を調べる研究に広く使われています。しかし、転居や他の病院への転院などで経過が分からなくなる方が多いと、生存率を実際より高く見積もってしまうおそれがあります。
追跡不能が起こりやすい患者さんの特徴が分かれば、予後調査の改善やがん登録の質の向上につながり、将来のがん医療の発展に役立つと考えています。

5. 研究実施期間

研究機関の長の実施許可日からから 2030 年 3 月 31 日まで

6. 対象となる試料・情報の取得期間

2016 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日の間に京都大学医学部附属病院においてがん診療を受け、がん登録に登録された患者さん

7. 試料・情報の利用目的・利用方法

当院の電子カルテ、院内がん登録、全国がん登録に既に記録されている情報を取り出し、氏名などを削除したうえで統計的に解析します。新たな検査や来院、アンケートなどは一切ありません。
解析では、患者さんの背景（性別、お住まいの地域、年齢、がんの種類など）ごとに追跡不能の割合や生存率を集計し、追跡不能と関連する特徴を調べます。

8. 利用する試料・情報の項目

血液などの試料は用いず、遺伝子の解析も行いません。
利用するのは以下のような情報です。

・ 患者さんの背景：性別、お住まいの地域（京都市内／京都府内の京都市外／京都府外の 3 区分）、紹介元、当院初診時の年齢、診断された年、治療を開始した日、診療科、がんの種類、病期（進行度）
・ その後の経過：生死、最後に生存が確認された日、お亡くなりになった日
・ その他：データベースの最終更新日等

9. 利用を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日

10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

該当なし

11. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

国立大学法人　京都大学大学院医学研究科附属医療 DX 教育研究センター　特定教授　石塚　直樹

12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない方は、末尾の「お問い合わせ先」までご連絡ください。お申し出をいただいた方の情報は、解析の対象から除外します。お申し出によって、今後の診療などで不利益を受けることは一切ありません。
ただし、すでに研究結果が学会や論文で公表された後は、その結果から情報を取り除くことができない場合があります。

13. 他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反
1)　研究資金の種類および提供者
運営費交付金および厚生労働研究補助金

2)　提供者と研究者との関係
資金提供者の研究の企画、運営、解析、論文執筆に関与はありません

3)　利益相反
利益相反について、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。

15. 研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法
1）相談窓口
京都大学大学院医学研究科附属 医療 DX 教育研究センター
特定教授　石塚　直樹
（E-mail）dx_office@dx.med.kyoto-u.ac.jp
2)　京都大学の苦情等の相談窓口
京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口
（Tel）075-751-4748　（E-mail）ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp

16. 外国にある者に対して 試料・情報を提供する場合
該当なし